

大阪市民病院機構 平成26年度実績の自己評価一覧

資料7

○総括表

分野	評価項目数	評価区分				
		V	IV	III	II	I
		大幅に上回って実施	計画を上回って実施	計画を順調に実施	計画を十分に実施できていない	計画を大幅に下回っている
第1 市民に提供するサービスその他の業務の質の向上	19	0	3	16	0	0
第2 業務運営の改善及び効率化、並びに財務内容の改善	11	0	4	7	0	0
合計	30	0	7	23	0	0

○項目ごとの評価一覧

年度計画	評価番号	評価結果	ページ数
第1 市民に提供するサービスその他の業務の質の向上に関する目標を達成するためにとるべき措置			
1 高度専門医療の提供及び医療水準の向上			
(1) 市の医療施策推進における役割の発揮			
① 各病院の役割に応じた医療施策の実施			
② 診療機能の充実			
ア 総合医療センター ・放射線治療に係る目標 ・外来化学療法に係る目標 ・精神科救急・合併症に係る目標 ・救急車搬送件数に係る目標（二次救急、三次救急）	【1】	III	3
イ 十三市民病院 ・結核延患者数 ・合併症を有する結核新入院患者数 ・時間外地域医療機関からの受け入れ ・救急搬送件数（内科系二次救急）	【2】	IV	6
ウ 住吉市民病院 ・救急車搬送件数に係る目標（小児二次救急） ・NICUの稼働率に係る目標	【3】	III	8
③ 新しい治療法の開発・研究等	【4】	III	9
④ 治験の推進	【5】	III	10
⑤ 災害や健康危機における医療協力等	【6】	III	10
(2) 診療機能充実のための基盤づくり			
① 優秀な医療人材の確保・育成	【7】	IV	12
ア 人材の確保 ・初期臨床研修医から後期臨床研修医採用数 ・看護師の離職率			
イ 職務能力の向上 ・初期臨床研修医の育成数 ・後期臨床研修医の育成数			
② 職場環境の整備	【8】	III	14
③ 施設及び医療機器の計画的な整備	【9】	III	14
(3) 市域の医療水準の向上への貢献			
① 地域医療への貢献 ・紹介率・逆紹介率に係る目標	【10】	III	15
② 市域の医療従事者育成への貢献	【11】	III	18
③ 市民への保健医療情報の提供・発信	【12】	III	19
(4) より安心して信頼できる質の高い医療の提供			
① 患者中心の医療の実践	【13】	III	20
② 医療の標準化と最適な医療の提供 ・クリニカルパス適用率に係る目標	【14】	III	21
③ 医療安全対策等の徹底	【15】	III	22
④ 低侵襲医療の推進	【16】	III	25

年度計画		評価番号	評価結果	ページ数
2	患者・市民の満足度向上			
	(1) 院内環境等の快適性向上	【17】	Ⅲ	25
	(2) 待ち時間及び検査・手術待ちの改善	【18】	Ⅳ	26
	(3) ボランティアとの協働	【19】	Ⅲ	27
第2	業務運営の改善及び効率化、並びに財務内容の改善に関する目標を達成するためにとるべき措置			
1	自律性・機動性の高い組織体制の確立			
	(1) 組織マネジメントの強化	【20】	Ⅳ	28
	(2) 診療体制の強化及び人員配置の弾力化	【21】	Ⅲ	29
	(3) コンプライアンスの徹底	【22】	Ⅲ	30
2	経営基盤の安定化			
	(1) 効率的・効果的な業務運営・業務プロセスの改善	【23】	Ⅲ	31
	(2) 収入の確保			
	① 病床の効率的運用	【24】	Ⅲ	32
	・病床利用率に係る目標 ・新入院患者数に係る目標			
	② 診療単価の向上			
	③ 未収金対策及び資産の活用	【25】	Ⅲ	33
	・未収金に係る目標			
	(3) 費用の抑制			
	① 給与費の適正化	【26】	Ⅳ	34
	・給与費比率に係る目標			
	② 材料費の縮減	【27】	Ⅳ	35
	・材料費比率に係る目標 ・後発医薬品の採用率に係る目標			
	③ 経費の節減	【28】	Ⅲ	36
	・経費比率に係る目標			
3	財務内容の改善に関する目標を達成するためにとるべき措置			
	(1) 運営費負担金の削減	【29】	Ⅲ	37
	・運営費負担金に係る目標			
	(2) 会計処理の明確化			
	(3) 経営指標の設定	【30】	Ⅳ	39
	・自己資本比率に係る目標 ・医業収支比率に係る目標			